

支部だより

北海道上川支部総会

平成26年度、上川支部総会を5月24日、午後六時より旭川市内のホテルパコで開催。支部長挨拶に始まり、古高副支部長の司会進行で、会務報告や決算、事業計画や予算案など原案通り可決、承認されました。

つづいて懇親会に移り、いつもの「長寿と健康」について、最近の体調と体験談を語り合い、特に白内障や痛風、帯状疱疹等々特別の原因もないの突然おそってくる激しい痛に耐えて健康を回復した



(文責 加藤 正之)

新潟県支部総会

平成26年度新潟県支部総会、平成26年8月23日(土)午前に交替する意見も出され、前11時30分より新潟県中のホテルコンフォアレンスセンター新潟4F阿賀野の間に、参加者6名で開催しました。

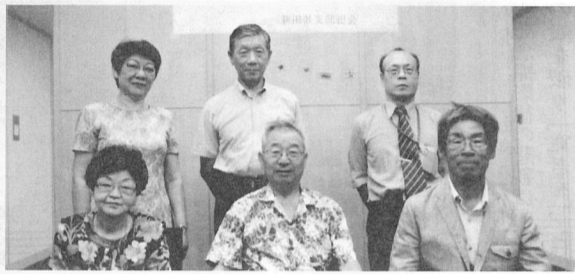
和泉支部長の挨拶の後、支部長が司会を務め議事を進行しました。

平成25年度事業報告並びに収支決算報告、同会計監査報告、平成26年度事業計画、同収支予算案を各担当が説明し、全て原案どおり承認されました。

平成27年度は、ブロック総会が担当であるので、日程について協議をし、平成27年9月5日(土)に開催する予定で準備にかかるとしました。

総会終了後は、記念写真を撮影するとともに懇親会を行いました。

支部の役員平均年齢が70才でなかなか行動するのが大変



(文責 和泉 正二)

栃木県支部総会

平成26年度栃木県支部総会を6月8日(日)15時から宇都宮市のホテル「丸治」で開催しました。事前の役員会に引き続き開催された総会には、大島常幹事務長の進行で進められました。高松利典支部長のあいさつの後、25年度の会務報告・会計報告に続いて、今年度の活動について協議しました。議題の中心は今年度本県で開催することになっていく関東ブロック総会のことになり、その準備について意見交換しました。5月の校友会本部総会で承認された開催内容を基に具体的な準備作業について協議し、今後2回程度打ち合わせを持って詰めていくことが確認されました。そして多くの校友が参加できるような声を掛け合って大会を成功させようとの合意がすることができました。また、



(文責 松島 進)

静岡県支部総会

平成26年10月4日(土)午後4時から、静岡市の静岡労働会館において支部会員12名の出席を得て標記の総会を開催しました。

杉山秀夫支部長の司会進行により、物故会員への黙祷と石川支部長挨拶の後、議事に入りました。

25年度の事業報告と収支報告並びに監査報告、26年度事業計画について田中幹事長と土屋会計監査から説明があり

承認されました。役員については石川支部長が東海ブロック長及び通信教育部校友会副会長(任期3年)に藤田茂愛知支部長の任期満了を受け就任したこと及び、支部会報18号発行と第43回校友会定期総会について報告を行いました。

総会後、午後4時45分から恒例の講演会に入りました。国際関係学部陳文孝准教授による「中国経済の構造転換とサービス化について」の演題です。

講演は、中国の経済・産業の現状は第3次産業としてのサービス産業の成長過程に入っている。全体的には高度成長から安定成長期に入っている。また急激な都市化も背景の一つのターニングポイントに差し掛かっている。日本での経験は大いに参考になっている。などの内容でした。

懇親会は講師も共に「庄や」に移り、話題と親睦の輪は拡がり会話は盛り上りました。

(文責 石川 貞夫)



千葉県支部総会

平成26年6月1日(日)午後二時からJR千葉みなと駅前の「ホテルポルトプラザ」において、第41回支部総会が開催されました。

来賓として、日大校友会千葉支部幹事長・遠藤茂勝氏、日大通教部校友会会長・白戸忠志氏をお迎えしました。

総会の司会は仲井副支部長が務め、次の次第で進めました。

一 開会の辞
二 校歌斉唱
三 支部長挨拶
四 来賓挨拶
五 議長団選出
六 山本校友会副会長・増田顧問が選出されました。
七 書記並びに議事録署名人委嘱。立澤幹事、高垣副支部長にそれぞれ委嘱されました。

(文責 立澤幹事)



(文責 大塚 勝衛)

富山県支部総会

平成26年8月16日(土)富山市内の美喜館本店に於いて、午後5時より開催。

出席者 支部 10名
総会次第により進化した。

一、黙祷
二、顧問 故岡田伊知夫氏
三、開会の辞 古岡 一治
四、校歌斉唱 谷 繁義
五、支部長挨拶 館 聖
六、議長 議事録作成者選出

七、議事
①平成25年度事業報告
②平成25年度決算報告
③平成25年度監査報告
④平成26年度事業計画案
⑤平成26年度予算案
八、その他

館支部長より、三役会の報告、本年度本部総会の参加報告並びに本年度北信越ブロック会が長野県支部担当で長野県千曲市上山田温泉「遊子 千曲館」で開催予定である旨の報告があった。

各議案について審議し、全員一致で承認されました。

九、閉会の辞 古岡 一治
十、記念撮影
懇親会
一、開宴挨拶 下澤 達恵
二、乾杯 横嶋 功
三、日大節 谷 繁義
四、中々 森田 孝一
五、閉宴挨拶 水本 郁夫

懇親会では、館支部長から本部相談役・当支部顧問の岡田伊知夫氏が八月九日午前七時四十三分、肺炎のため日赤病院で死亡、七七歳のお悔やみ通夜。

(文責 館 聖)



岡山県支部総会

平成26年6月22日岡山行楽園内の廉池軒で開催しました。

今年の参加者は6名「河田支部長、植木、安藤、安部、村野、高木」は、後楽園入口に参集し、会場の廉池軒に集合しました。

当日は、夜来少雨が残り行楽園内庭の芝生が水滴に濡れてキラキラと輝いていました。入口の延養亭では結婚披露宴の人ばかりで賑わっていました。

総会は、自己紹介の後、河田支部長から全国総会の報告や夏の中国ブロック総会参加の要請等活動報告がありました。続いて

葬儀(生花・弔辞・弔電)についての報告がありました。

参加者一同は、互いに健康に留意して頑張ることと相互の親睦を深めて、北信越ブロック会長野県大会への成功応援出席の依頼と来年の再会を約して散会しました。

(文責 館 聖)



(文責 村野 陽治)

茨城県支部総会

平成26年8月24日(日)笠間市のホテル「イオ・アルフェラツ」内の「のみ茶屋」に於いて、第29回茨城県支部総会を開催しました。

笠間市は茨城県のほぼ中央に位置し、観光と芸術、豊かな自然に恵まれた風光明媚な所である。

会場に本会のシンボル旗「茨城校友」を掲げ、午前11時に大和田副支部長の司会進行で始まった。白土顧問の指揮で校歌を斉唱し、磯崎支部長の挨拶、その後、議長に赤津顧問を選出し議事に入る。

報告、大和田副支部長から会計報告、菅原監事から監査報告があった。

続いて平成26年度の事業計画(案)が支部長から提案され承認された。

総会の主な協議内容は以下の通り。



(文責 大和田 勉)

愛媛県支部総会

平成26年度愛媛県支部総会が、8月31日(日)13時30分より松山市「えひめ共済会館」で開催された。

山崎支部長より開会挨拶があり、山内副支部長の司会により議事進行。平成25年度の行事報告並びに決算報告について資料に基づき説明し了承する。平成26年度行事計画の了承の後、43回定期総会について報告、会則改正や通信教育部の市ヶ谷移転について説明を行う。四国ブロック総会の報告と四国各県現状についての説明を行い、今後の校友会活動のあり方について意見交換を行う。愛媛県においても近年は卒業生も少なく、校友会活動にも無関心の人が多いので、今後若い人達の参加をお

願いしたいが難しい現状である。役員改選については全員再任を了承する。今後新しい役員を加え働きかけるよう検討する。議事終了後懇親会を行い、今後の校友会活動について意見交換を行う。11月の四国ブロック総会、来年の総会にも元気で再会を約し16時30分過ぎ散会した。

(文責 山崎 孝明)



山形県支部総会

平成26年10月25日、山形県の日本海側に広がる庄内平野の中心部にある庄内町の長村旅館で12名の会員が集まり支部総会を開催しました。

ここ数年は、県内の各地に開催場所を移動し、参加者数の増加を画策してきましたがこの度も初めて参加された方もあり活発な意見交換を行い会員の絆を深めることができました。さらに支部年会費納入者数が例年同様50名以上となり充実した活動の基盤ができております。議案も提案どおり承認され、懇親会を盛大に行い有意義に支部総会を終了することができました。

(文責 大塚 勝衛)



(文責 大塚 勝衛)